

第7章 高齢者の住まいと安心・安全の確保

1 多様な施設サービスの提供

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、介護保険やその他の福祉サービスの充実とともに、安心して安全に生活できる生活環境づくりが大切です。独立して生活するには不安がある高齢者が入居できる施設整備等について検討し、多様な施設サービスの提供に努めるとともに、サービス付き高齢者向け住宅をはじめとする高齢者の住まいの確保について、県と連携して取り組みます。

また、高齢者が安心・安全に利用できる、つどい・交流の場を運営します。

(1) 住まい

① 養護老人ホーム

長寿介護課

■事業の概要■

- 身体や精神、環境上の理由や経済的理由等、多様な事情により自宅で生活することが困難な方が入所できる施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
明水荘 入所定員（人）	50	50	50
明水荘 延入所者数（人）	611	603	610
石燧園 入所定員（人）	70	70	70
石燧園 延入所者数（人）	848	844	848

■課題・実施の方針■

- 当面は、現状の整備数を維持し必要に応じて、入所措置を行います。



②ケアハウス

長寿介護課

■事業の概要■

- 一人暮らしが困難で生活支援を要する高齢者等が居住できる施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
南山荘 入所定員（人）	30	30	30
南山荘 延入所者数（人）	300	312	312
水の里 入所定員（人）	29	29	29
水の里 延入所者数（人）	348	348	348
福寿 入所定員（人）	30	30	30
福寿 延入所者数（人）	360	360	360
鶴翠苑 入所定員（人）	30	30	30
鶴翠苑 延入所者数（人）	360	360	360
ひだまり 入所定員（人）	20	20	20
ひだまり 延入所者数（人）	216	240	228
	整備状況（か所）		
	5	5	5
	入所者数合計（人）		
	132	135	133

■課題・実施の方針■

- 当面は、現状の整備数を維持します。

③支援ハウス（丹原高齢者生活福祉センター）

長寿介護課

■事業の概要■

- 一人暮らし又は夫婦のみの世帯の方及び家族による援助を受けることが困難な方で、高齢等のため独立して生活することに不安のある方が居住できる施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
丹原高齢者生活福祉センター 入所定員（人）	12	12	12
丹原高齢者生活福祉センター 延入所者数（人）	131	118	117
整備状況（か所）	1	1	1
入所者数合計（人）	10	10	9

■課題・実施の方針■

- 当面は、現状で継続し、自宅で生活することに不安のある一人暮らしや夫婦のみの世帯の方に、住居を提供し、安心して生活を送れるよう支援します。

(2) つどい・交流の場

①創作の家

長寿介護課

■事業の概要■

- 高齢者の持つ豊富な知識と経験をいかし、民芸品等の発掘と伝承活動を行うとともに、市民の創造意欲を高め、その生活を豊かなものとするを目的とした施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
整備状況（か所）	1	1	1
延利用者数（人）	4,892	4,247	3,727

■課題・実施の方針■

- 利用は定着していますが、築39年経過し、施設全体の老朽化が進んでいます。



②地域交流センター

長寿介護課

■事業の概要■

- 健康の保持及び増進、教養講座、レクリエーションなど、市民の様々な交流を通じて、豊かな地域づくりを推進することを目的とした施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
整備状況（か所）			
	4	4	4
西条東部 延利用者数（人）	14,217	15,884	14,967
西条西部 延利用者数（人）	23,619	14,807	12,209
東予南 延利用者数（人）	46,629	50,474	46,755
東予北 延利用者数（人）	46,596	45,839	37,886

■課題・実施の方針■

- 利用は定着していますが、施設の老朽化に伴う修繕等の維持管理費の増加が課題です。

③小松生きがいデイサービスセンター

長寿介護課

■事業の概要■

- 高齢者の生きがい増進を目的に平成 12 年に設置され、高齢者の生きがいデイサービス事業を実施しています。平成 18 年4月から社会福祉協議会が指定管理者として管理運営を行っています。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
整備状況（か所）			
	1	1	1
延利用者数（人）	1,054	1,164	1,178

■課題・実施の方針■

- 高齢者の生きがい増進のため、今後も継続します。

④屋内ゲートボール場すぱーく東予

長寿介護課

■事業の概要■

- ゲートボールやクロッケー、グラウンドゴルフ、テニスをはじめ様々なイベントが可能なコミュニティ施設です。

状況	実施状況		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	整備状況（か所）		
	1	1	1
延利用者数（人）	2,846	3,262	2,698

■課題・実施の方針■

- 施設老朽化に伴う修繕等の維持管理費の増加が課題です。



2 住宅施策との連携

現在は健康でも、将来の生活に不安がある一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯には、「サービス付き高齢者向け住宅」への入居という選択肢があります。高齢者居住安定法に基づく、バリアフリー仕様や緊急時の対応体制を備え、都道府県に登録された高齢者向けの賃貸住宅です。

指定を受けた住宅は特定施設として特定施設入居者生活介護の給付を受けることができます。住所地特例の対象であり、市外の住宅であってもその設置状況などについては、愛媛県住宅部局及び保健福祉部局との適切な連携を図ることにより制度の適切な運用を行います。

サービス付き高齢者向け住宅のほか、有料老人ホームについても、高齢者の住まいの確保と、特定施設入居者生活介護も含めた本市の介護基盤整備の一環として、広域的な観点から県と本市の情報連携の強化を図ることが重要です。

3 緊急・災害時の安全確保体制の整備

近年、我が国では、観測史を塗り替えるほどの台風や地球温暖化の影響も指摘される集中豪雨などの自然災害に見舞われる事態が頻発し、本市においても日頃からの災害への心構えが必要な状況となっています。

一人暮らし高齢者や高齢者世帯が増加し、また、隣近所との付き合いや地域への関心が低下している中で、地震や台風などの災害時における高齢者等の安全を確保するためには、日ごろから近隣住民の目配りなど、地域住民による見守り活動が重要な役割を果たすこととなり、地域住民による自主的な災害対応体制の整備が求められます。

そのため、防災意識の啓発や自主防災組織の育成・強化など、地域における防災力を高めるため、迅速な情報伝達や円滑な避難活動ができるように、防災関係機関や地域との連携を図りながら、緊急時の支援体制を整備します。

4 感染症対策に係る体制整備

新型コロナウイルス感染症の流行など、日常生活の中でも、これまでに経験のなかった対応が求められる事態については、状況に応じた適切な対策が必要となります。

感染症への対応については、各事業所の感染予防対策に対する知識を深めるための説明会等の支援を検討します。また、感染症流行時に避難が必要な状況となった場合は、各避難所等で適切な感染防止対策を実施できるよう日頃からの備えを行います。